



平成30年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年11月2日

上場会社名 ステラケミファ株式会社
 コード番号 4109 URL <http://www.stella-chemifa.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役会長 (氏名) 深田 純子
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員経理部長 (氏名) 中島 康彦
 四半期報告書提出予定日 平成29年11月10日 配当支払開始予定日 平成29年11月30日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 機関投資家向け

上場取引所 東

TEL 06-4707-1512

平成29年11月30日

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	16,720	19.9	1,825	8.1	1,698	33.9	1,027	10.9
29年3月期第2四半期	13,945	1.0	1,985	429.7	1,267	342.7	926	94.6

(注) 包括利益 30年3月期第2四半期 1,011百万円 (149.8%) 29年3月期第2四半期 404百万円 (11.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第2四半期	82.47	
29年3月期第2四半期	77.20	74.86

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第2四半期	50,430	32,510	61.6	2,406.66
29年3月期	52,081	29,516	53.9	2,281.99

(参考) 自己資本 30年3月期第2四半期 31,077百万円 29年3月期 28,078百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		17.00		24.00	41.00
30年3月期		20.00			
30年3月期(予想)				21.00	41.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	33,300	11.6	4,700	7.5	4,700	13.1	3,300	16.8	268.20

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期2Q	13,213,248 株	29年3月期	12,604,416 株
期末自己株式数	30年3月期2Q	300,185 株	29年3月期	300,147 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期2Q	12,455,839 株	29年3月期2Q	11,999,602 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想の利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信「添付資料」2ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(2)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益の改善が続くなか、雇用・所得環境の改善が見られ、引き続き緩やかな回復基調にあります。米国の経済政策運営の影響や北朝鮮問題をはじめとする地政学的リスク等、依然として先行きは不透明な状況が続いています。

このような環境のもと、当社グループは国内外の情報通信産業を中心に、顧客のニーズに基づいた多種多様なフッ化物製品の供給を行うとともに、特殊貨物輸送で培った独自のノウハウに基づいた化学品の物流を担う事業展開を行ってきました。

当第2四半期連結累計期間の売上高は167億20百万円（前年同期比19.9%増）となり、半導体液晶部門および電池部門の販売が増加したことにより売上高が増加しました。

利益面におきましては、売上高が前年同期比で増加したものの、主要原材料である無水フッ酸の購入価格が高騰したことにより営業利益は18億25百万円（同8.1%減）となりました。一方、原材料購入に充てる外貨の調達を目的として取り組んでいるデリバティブ取引について、前年同期は大幅なデリバティブ評価損および為替差損を計上しましたが、当期はデリバティブ評価益を計上し、また為替差損が縮小したことにより経常利益は16億98百万円（同33.9%増）となりました。その結果、親会社株主に帰属する四半期純利益は10億27百万円（同10.9%増）となりました。

(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期の業績予想につきましては、平成29年8月8日の「業績予想の修正に関するお知らせ」で公表しました業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	14,361	10,501
受取手形及び売掛金	7,867	10,342
商品及び製品	2,538	2,450
仕掛品	1,226	1,575
原材料及び貯蔵品	1,173	1,246
その他	920	1,037
貸倒引当金	△18	△22
流動資産合計	28,069	27,132
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	7,207	7,088
機械装置及び運搬具（純額）	7,010	7,209
土地	5,467	5,467
建設仮勘定	1,199	443
その他（純額）	1,187	1,322
有形固定資産合計	22,072	21,531
無形固定資産		
その他	129	121
無形固定資産合計	129	121
投資その他の資産		
その他	1,842	1,679
貸倒引当金	△33	△33
投資その他の資産合計	1,808	1,645
固定資産合計	24,011	23,298
資産合計	52,081	50,430

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,790	2,160
短期借入金	2,320	1,840
1年内返済予定の長期借入金	3,684	3,273
未払法人税等	823	555
賞与引当金	333	331
その他	3,614	2,470
流動負債合計	12,566	10,631
固定負債		
社債	2,000	—
長期借入金	5,962	5,205
退職給付に係る負債	739	768
役員退職慰労引当金	533	547
資産除去債務	488	494
その他	275	273
固定負債合計	9,998	7,289
負債合計	22,564	17,920
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,688	4,829
資本剰余金	6,011	7,152
利益剰余金	18,567	19,294
自己株式	△495	△495
株主資本合計	27,771	30,780
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	23	25
繰延ヘッジ損益	—	26
為替換算調整勘定	283	244
その他の包括利益累計額合計	307	296
非支配株主持分	1,438	1,432
純資産合計	29,516	32,510
負債純資産合計	52,081	50,430

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
売上高	13,945	16,720
売上原価	10,172	12,915
売上総利益	3,773	3,804
販売費及び一般管理費	1,787	1,979
営業利益	1,985	1,825
営業外収益		
デリバティブ評価益	—	172
持分法による投資利益	3	—
その他	66	53
営業外収益合計	69	226
営業外費用		
支払利息	25	24
為替差損	421	173
減価償却費	57	55
持分法による投資損失	—	69
デリバティブ評価損	274	—
その他	9	30
営業外費用合計	787	353
経常利益	1,267	1,698
特別利益		
固定資産売却益	16	14
特別利益合計	16	14
特別損失		
固定資産廃棄損	15	183
固定資産売却損	0	0
投資有価証券売却損	0	—
特別損失合計	16	183
税金等調整前四半期純利益	1,268	1,528
法人税等	433	502
四半期純利益	835	1,026
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△91	△1
親会社株主に帰属する四半期純利益	926	1,027

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)
四半期純利益	835	1,026
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△0	1
繰延ヘッジ損益	7	26
為替換算調整勘定	△339	△8
持分法適用会社に対する持分相当額	△98	△34
その他の包括利益合計	△430	△15
四半期包括利益	404	1,011
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	538	1,016
非支配株主に係る四半期包括利益	△133	△5

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,268	1,528
減価償却費	1,556	1,642
貸倒引当金の増減額(△は減少)	1	4
賞与引当金の増減額(△は減少)	△4	△1
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	7	29
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△19	14
受取利息及び受取配当金	△6	△6
支払利息	25	24
為替差損益(△は益)	87	98
持分法による投資損益(△は益)	△3	69
有形固定資産除売却損益(△は益)	△0	169
投資有価証券売却損益(△は益)	0	—
デリバティブ評価損益(△は益)	274	△172
売上債権の増減額(△は増加)	△442	△2,484
たな卸資産の増減額(△は増加)	△563	△336
仕入債務の増減額(△は減少)	△52	380
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△25	△18
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△70	△640
未収消費税等の増減額(△は増加)	△18	△21
未払消費税等の増減額(△は減少)	△70	△215
その他	2	59
小計	1,947	123
利息及び配当金の受取額	6	6
利息の支払額	△27	△25
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△61	△715
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,865	△611
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△131	△140
定期預金の払戻による収入	154	160
有形固定資産の取得による支出	△415	△1,732
有形固定資産の売却による収入	61	230
投資有価証券の取得による支出	△108	△0
投資有価証券の売却による収入	0	—
その他の支出	△50	△63
その他の収入	21	19
投資活動によるキャッシュ・フロー	△468	△1,527

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△4	△481
長期借入れによる収入	2,855	700
長期借入金の返済による支出	△1,766	△1,867
リース債務の返済による支出	△0	—
新株予約権の行使による株式の発行による収入	—	272
自己株式の取得による支出	0	△0
配当金の支払額	△278	△297
財務活動によるキャッシュ・フロー	806	△1,673
現金及び現金同等物に係る換算差額	△168	△103
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	2,034	△3,916
現金及び現金同等物の期首残高	10,154	14,169
現金及び現金同等物の四半期末残高	12,188	10,252

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

新株予約権付社債の転換に伴い、当第2四半期連結累計期間において資本金1,141百万円、資本準備金が1,141百万円増加し、当第2四半期連結会計期間末において資本金が4,829百万円、資本剰余金が7,152百万円となっています。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しています。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	高純度薬品	運輸	メディカル	計		
売上高						
外部顧客への売上高	11,825	2,014	—	13,839	105	13,945
セグメント間の内部売上高 又は振替高	3	1,394	—	1,398	91	1,489
計	11,828	3,409	—	15,237	196	15,434
セグメント利益又は損失(△)	2,009	338	△385	1,963	14	1,977

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、保険代理事業、自動車整備事業を含んでいます。

2. 報告セグメントの利益または損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額および当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	1,963
「その他」の区分の利益	14
セグメント間取引消去	8
四半期連結損益計算書の営業利益	1,985

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

該当事項はありません。

4. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失またはのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	高純度薬品	運輸	メディカル	計		
売上高						
外部顧客への売上高	14,534	2,087	—	16,622	98	16,720
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1	1,605	—	1,606	92	1,699
計	14,536	3,692	—	18,228	191	18,419
セグメント利益又は損失(△)	1,865	376	△440	1,801	15	1,816

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、保険代理事業、自動車整備事業を含んでいます。

2. 報告セグメントの利益または損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額および当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	1,801
「その他」の区分の利益	15
セグメント間取引消去	8
四半期連結損益計算書の営業利益	1,825

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

該当事項はありません。

4. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失またはのれん等に関する情報

該当事項はありません。